

小規模企業景気動向調査

[平成29年10月期調査]

～建設業を除く3業種で、わずかな悪化が見られた小規模企業景況～

2017年12月5日
全国商工会連合会

＜調査概要＞

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2017年10月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

＜産業全体＞ ◇…建設業を除く3業種で、わずかな悪化が見られた小規模企業景況…◇

10月期の小規模企業景気動向調査は、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)はわずかに悪化し、売上額DI、採算DI、資金繰りDIはわずかに改善した。建設業では全項目で改善が見られたが、製造業、小売業、サービス業の業況DIは、いずれもわずかに悪化した。経営指導員からは、相次いだ台風による小売業・サービス業の売上機会の損失と建設業の復旧工事による売上増加に関する報告が多かった。

＜製造業＞ ◇…輸送用機械器具・金属製品を中心に受注は増加するも、利益確保までは覚束ない製造業…◇

製造業の業況DIと採算DIは、先月から一転、わずかに悪化した。一方、売上額DIは改善幅はわずかであるが、2ヶ月連続して改善した。経営指導員からは、輸送用機械器具製造業・金属製品製造業を中心に受注を確保しており、堅調な動きが見られるが、単価は上がらず、原材料費も依然として高止まりしていることから、利益の確保や値上げまで踏み切れていない、とのコメントが多く寄せられた。

＜建設業＞ ◇…受注は安定するも、人手不足や材料費高騰等の深刻な状況が続く建設業…◇

業況DI、資金繰りDIはわずかな改善、売上額DI、採算DIは大幅に改善した。特に売上額DIはプラスに転じた。9月の台風18号に続き、10月の台風21号、22号により、被害を受けた地域では復旧工事等の建設需要がある。経営指導員からは、公共工事等の発注が増えてきたため、受注が安定してきたとの報告がある一方で、廃業等により建設業者数が減少している中で急に仕事量が増えたため、地域内の業者では捌ききれないことや、人件費や材料費高騰により受注したくても受注できないとの報告があった。

＜小売業＞ ◇…紅葉やイベントにより売上があがるも、度重なる台風により機会損失もあった小売業…◇

小売業の業況DIは2ヶ月連続でわずかながら悪化した。一方、売上額DIは不変であったが、採算DIと資金繰りDIは先月から一転し、わずかに改善した。経営指導員からは、秋の行楽シーズンやハロウィン等のイベントに関連した業種が好調であったことや衣服小売業も急激な寒さから冬物衣料が売れたとの報告があった。一方で、週末ごとに到来した台風により観光客減や地域の祭り等のイベントが中止になるなど、売上の機会損失も多かったとの報告があった。

＜サービス業＞ ◇…観光関連に好調の兆しが見えるも、洗濯業・理美容業で悪化が続くサービス業…◇

業況DIと資金繰りDIがわずかに悪化、売上額DIは小幅悪化となったが、採算DIはわずかながら改善を示した。経営指導員からは、週末ごとの台風により、観光客が若干減少した感があるが、年間を通じて上向き基調を維持しているとの報告があった。洗濯業は季節の変わり目で需要がある一方で、異常気象により客の入り不安定であるとともに、石油由来のドライ用洗剤の値上がりのため採算が厳しいとの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比
売上額	▲ 12.4	▲ 11.1	1.3	▲ 6.2	▲ 4.9	1.3	▲ 3.3	2.4	5.7
採算	▲ 14.2	▲ 13.0	1.2	▲ 10.4	▲ 12.3	▲ 1.9	▲ 10.2	▲ 5.2	5.0
資金繰り	▲ 10.4	▲ 9.9	0.5	▲ 8.9	▲ 8.9	0.0	▲ 8.5	▲ 6.8	1.7
業況	▲ 14.4	▲ 15.1	▲ 0.7	▲ 9.6	▲ 10.9	▲ 1.3	▲ 6.7	▲ 5.8	0.9

業種	小売業			サービス業		
	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比
売上額	▲ 25.4	▲ 25.0	0.4	▲ 14.6	▲ 16.8	▲ 2.2
採算	▲ 23.1	▲ 22.0	1.1	▲ 13.2	▲ 12.7	0.5
資金繰り	▲ 16.6	▲ 15.2	1.4	▲ 7.4	▲ 8.7	▲ 1.3
業況	▲ 25.3	▲ 25.8	▲ 0.5	▲ 16.0	▲ 17.6	▲ 1.6

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

全国商工会連合会 企業環境整備課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:堀内

小規模企業景気動向調査(10月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

・地域の経済状況は安定傾向、金融機関の貸付意欲も高い。また、地域を通過する車も高級車が目立ち始め、景気改善の可能性が高い。

(山口県山口県央商工会)

・高校生の就職面接会求人倍率が3倍になった。

(茨城県高萩市商工会)

・秋の紅葉の季節になり、観光客の方が多くお見えになり、小売り及び宿泊・飲食事業所の売上げが上がっている。

(福島県北塩原村商工会)

・月中に二度町上を通過した強風の台風の影響を加味し、金融機関の貸し出し意欲は良好。

(千葉県大多喜町商工会)

・機械金属製造業、電子部品および白物家電製造業等については好調な操業が続いている。その他、小売業、飲食サービス業等では、消費手控え傾向からの厳しい状況が続く。

(島根県雲南市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・昨年に比べて旅館業が悪化し、その影響が商店や洗濯業に影響を与えている。金融機関の貸出態度は特に変化がないように思う。

(石川県山中商工会)

・台風21号・22号と週末に2週連続接近したため、海空の便の欠航が相次ぎ、宿泊・観光関連事業や食料品小売業等に影響が出た。

(鹿児島県あまみ商工会)

・観光が多い地域で、宿泊業者のボイラーの劣化等の設備投資で地域金融機関も貸し出し態度は積極的であるが利率は低くない。台風21号22号と続けて週末に当たったことの影響が大きく宿泊関係者はキャンセル等売上げ

(長野県信濃町商工会)

・景況状況は、小幅に改善していると感じているところも多いが、先行きは悪化することを予測している事業所が依然として多く見られる。金融機関の貸し出し状況は良い傾向を維持している。個人消費はゆるやかに改善しているが大きく消費が伸びない状況である。

(兵庫県川西市商工会)

・大手の製造業を除いて景気の低迷は依然として継続しており、報道されているような緩やかな回復基調にあるとの実感はない。ただ人手不足感は当地域においても宿泊業や小売業で散見される。

(新潟県妙高高原商工会)

・台風の影響により、各業種において格差がみられる。生糸高騰により、生産が追い付かない減産など織物業に不安要素が見られる。

(京都府京丹后市商工会)

・日産自動車工場の一時生産停止は地域に少なからず影響を与えている。今後の売上減少が懸念されるところであり、関連企業にマイナス影響がでないか心配。

(栃木県上三川町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

・自動車メーカーが好調なため関連の製造業者は高操業を維持している

(岡山県瀬戸内市商工会)

・金属加工関連の製造業は、大手の影響も少なく、売上は順調である。

(神奈川県伊勢原市商工会)

・機械金属製造業、電子部品その他、白物家電等にかかる製造業では好調な操業が続いている。

(島根県雲南市商工会)

・県外特に東京や大阪等大都市との取引があるところは、少し良くなっている。

(愛媛県松前町商工会)

・食品(豚肉)関連の製造業は全体的に厳しい状況ではあるが、年末のお歳暮シーズンに向けて売上向上を図っている。

金型加工関連の製造業は建設業や菓子製造業の好調に伴い新製品の受注や修繕など好調である。

(沖縄県与那原町商工会)

・豆腐製造業は、湯どうふへの需要があり生産繁忙になっている。

(佐賀県嬉野市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・食品関連の製造業(醤油醸造業)について、近年の食生活の変化による醤油需要の低迷と合わせて国際的な大豆価格の高騰による仕入単価の上昇により、先月から引き続き予断を許さない状況にある。

(山口県下関市商工会)

・食品関連の製造業は悪天候影響が響く業種もあり材料高騰のため、粗利が低い状況になっている。

(福島県内郷商工会)

・機械・金属関連製造業で、わずかながら受注が増加したが、材料費の高騰による価格転嫁ができない。

(愛知県長久手市商工会)

・レース製造業は繊維業界の冷え込みの中で、商社の要求により特殊製品製造による生産ラインの確保を行ったが、商社より思うように受注が伸びず売上が増加しないため、資金繰りに支障をきたしている。

(福井県福井北商工会)

- ・佐川急便の運賃値上げが最大133.3%あり、小売業者から茶の値下げ交渉が行っており、それに対応中のため売上が減少傾向。また、仕入値は例年より高く400円程度となっている(例年330円～350円)
(滋賀県甲賀市商工会)
- ・漁船エンジン修理関連の鉄工製造業は、原材料費の上昇により採算は大きく悪化の状況にある。
(愛媛県長浜町商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

- ・建設・リフォーム関連の建設業については公共投資については一時期と比較し若干減少しているように感じるが、依然として仕事はあるとのこと。
(山口県下関市商工会)
- ・測量関連の建設業は、公共工事増加のため、売上が伸びている。
(大分県日出町商工会)
- ・市内で津波避難施設の建設が続いており、今後もある程度の仕事量は確保できる見込み。
(静岡県新居町商工会)
- ・台風や雨等の影響で工期が遅れているが、受注は安定してある。
(山梨県河口湖商工会)
- ・全体的に好調を維持している。ただし、「仕事はあるが、人手が追いつかない。」状況は依然として続いている。
(福岡県筑前町商工会)
- ・業況は改善傾向。小規模事業所を中心にリフォーム需要は多い。
(栃木県那須町商工会)
- ・建設業も、港湾、水道関連、道路の舗装関連が堅調である。
(広島県呉広域商工会)
- ・10月の雨により工事の遅れが目立つ。台風21号の影響により小さな工事(土砂復旧)は増の様様。
(三重県紀宝町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・塗装関連の建築業は、雨の影響により、工事が遅れ売上が減少している。
(神奈川県伊勢原市商工会)
- ・人材の高齢化と求人難により職人自体が減少傾向で、現場作業を業とする会社には仕事が集中する売り手市場となっている。受注単価も言い値のケースもある。仕事はあるが、人がいないため仕事を断るケースも少なくない。
(石川県鶴来商工会)
- ・台風18号による土砂災害からの復旧工事で仕事量が増大。廃業により建設業者数が減少している中で仕事量が増えたため、地域内の業者では全てを捌けない状態となっている。
(大分県佐伯市番匠商工会)
- ・地域内の工事発注量は限られ、隣接市等に仕事を求める事業者が目につく。
(島根県雲南市商工会)
- ・公共・民間工事ともに増加傾向にある。但し、職員不足や人件費の高騰により資金繰りの改善にまでは至っていない。
(沖縄県南城市商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

- ・秋の紅葉の季節になり、観光客の方が多くお見えになり、小売業の売上げが上がっている。
(福島県北塩原村商工会)
- ・菓子製造小売業は、ハロウィン等の季節イベントが浸透してきており売上は増加傾向である。
(秋田県北秋田市商工会)
- ・観光需要が落ち着いてきている事もあり、先月程の売上まではいかないが、観光レギュラーシーズンに入っても、昨年と比べ入域観光客は増加傾向で売上も順調であるといえる。
(沖縄県石垣市商工会)
- ・衣料品販売の小売業は、急に寒くなったため、冬物商品の売れ行きがいい状況にある。
(広島県安芸高田市商工会)
- ・自転車関連の小売業は、スポーツ志向で取組む若年層に比べ、健康維持・増進のために取組む高齢者層の購入人口が確実に数値を伸ばしている状況にある。
(愛媛県長浜町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・飲食小売業(パラー)においては、度重なる台風襲来により、地域の祭り等イベント中止により出店の機会が奪われ、売上確保自体が難しい状況である。
(沖縄県うるま市商工会)
- ・観光業の影響で好調の事業所と、売上げ低下した事業所と明暗が分かれている。
(山梨県河口湖商工会)
- ・小売業においては、2年連続の最低賃金上昇が今後の見通し含め痛手となってきそうな見込みである。
(千葉県大多喜町商工会)
- ・衣料品関係の小売業では、急激に気温が下がり、秋物衣類が奮わない状況。
(北海道乙部町商工会)
- ・洋服販売関連の小売業は、高齢化による来店数の減少が散見され、大きな売上減少には繋がっていないものの、今後の対策が急務である。
(山形県上山市商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

・行楽期で前期に続いて業況は改善傾向。紅葉も長く楽しみ、観光客を中心に入域者が多い事から全体的に良いとする企業は多い。洗濯、理・美容は横這い。

(栃木県那須町商工会)

・旅館関連のサービス業は、町内の運動施設を利用して合宿する学生団体の宿泊先として安定している。清掃関連のサービス業は、台風の影響もなく例年通り受注している。理美容関連のサービス業は、人材が不足しているが、入ってもなかなか定着しない。

(兵庫県太子町商工会)

・韓国、台湾、香港、中国等からのインバウンドがやや増加傾向にある。インバウンドを取り込めている業者は好調をキープしており売上も増加傾向にある。

(福岡県筑前町商工会)

・宿泊関連のサービス業は、外国人観光客の増加のため、売上増収になっている。

(岐阜県高山西商工会)

・理美容関連のサービス業は、季節の変わり目のため、来店客が増加傾向になっている。

(広島県安芸高田市商工会)

・10月は2回に渡る台風の影響もあり、観光客もやや減った感があるが、年間を通じては上向き基調を維持してい

(長崎県新上五島町商工会)

・クリーニング関連のサービス業は、季節の変わり目もあり、今後上昇傾向の状況となっている。

(青森県南部町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・洗濯業は異常気象による天候が不安定であり、売上の増減が激しい。ただし、コインランドリーの進出も目立っており不安要素も多くなってきている。

(富山県富山市北商工会)

・板金塗装業や美容業は、新しいサービスを提供しながら新規顧客の獲得を地域外からも積極的に取り組んでいるところは低調ながらも売り上げを伸ばすが、そういった動きがない事業所は年々売上を落としている。

(長野県信濃町商工会)

・旅館関連のサービス業は、2週連続の土日の台風影響でキャンセルが相次いだ。

理容関連サービス業は、人口減、高齢化により顧客減少。顧客の利用サイクルが伸びてきた。低価格のチェーン店の影響も大きい。

洗濯関連のサービス業は、原油価格の上昇に伴い、燃料代、運送代が上昇。客単価も低くなってきている。

(和歌山県串本町商工会)

・観光業の影響で好調の事業所と、売上げ低下した事業所と明暗が分かれている。

(山梨県河口湖商工会)

・旅館関連のサービス業は、国体が開催された好影響で売上げが伸びたが、今後の反動が不安視される。

(愛媛県西予市商工会)

・洗濯関連のサービス業では、原油の値上がりにより、洗剤が値上がり採算が厳しくなっている。

(北海道乙部町商工会)

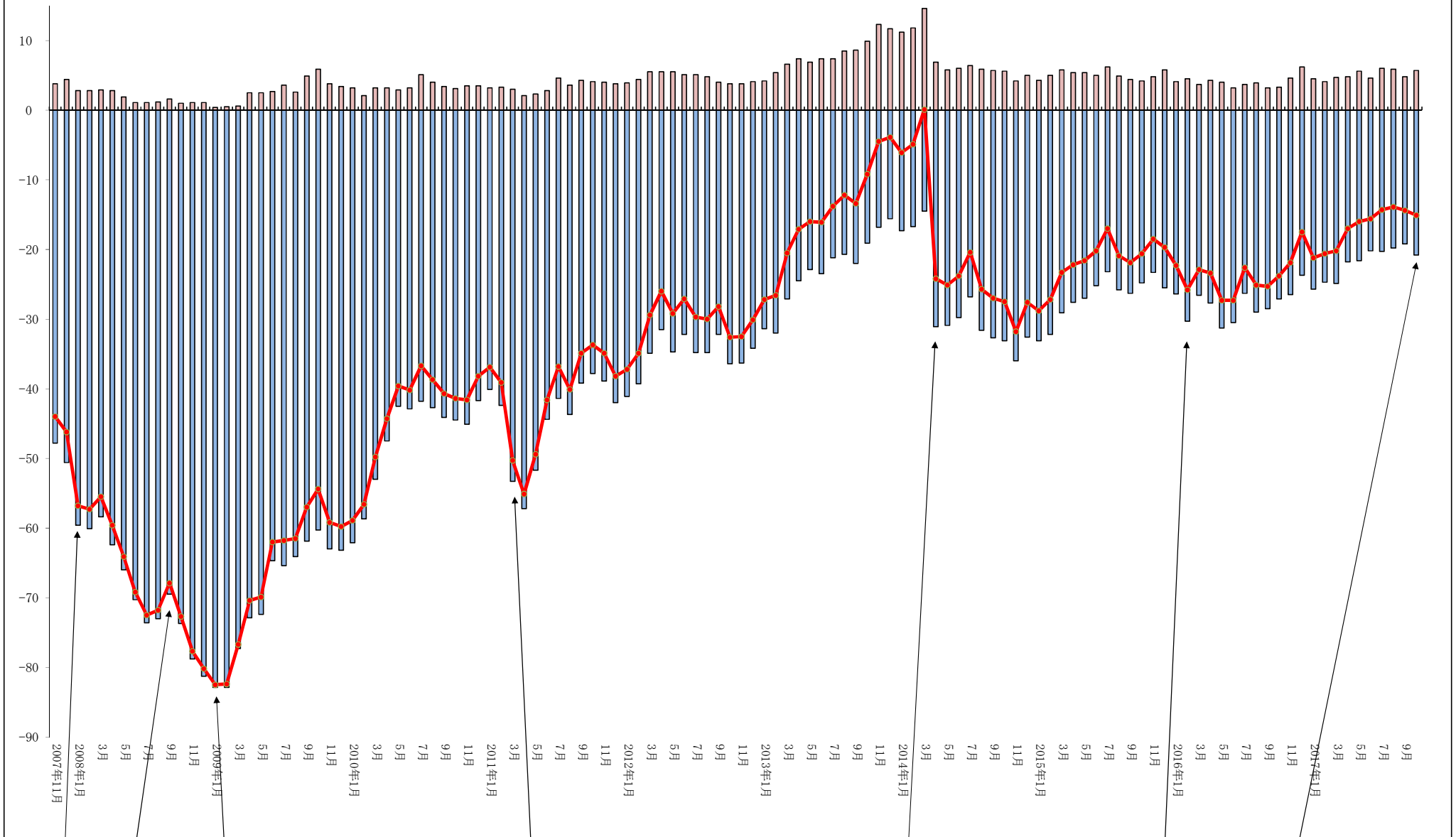
・クリーニング関連は、仕事量が少なくなっており、当地域唯一であった事業所も高齢により廃業されることとな

(京都府京北商工会)

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■悪化
■好転
●DI



08年1月2日
NY原油先物初の100ドル突破

08年09月15日
リーマン破産法適用申請

09年1月
調査開始以来最低数値(-82.5)記録

11年3月
東日本大震災

14年4月
消費税率8%に引上げ

16年2月16日
日銀マイナス金利導入

17年/10月
-15.1